

2013年11月15日
株式会社リクルートキャリア

「リクナビ2015×地獄のミサワ」で、 就職活動の負担を軽減する2つの新サービスをPR！

リクナビ『OpenES』『就活マネージャー』新TV-CM 11月15日(金)よりオンエアスタート

株式会社リクルートキャリア（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：水谷 智之）が運営する、日本最大級の新卒・既卒向け就職情報サイト『リクナビ』（<http://job.rikunabi.com/>）の新TV-CMが、11月15日（金）よりスタートしますので、CMの概要についてお知らせいたします。



■「地獄のミサワ」キャラクターが「就職活動で大変だったこと」自慢！今年はその負担をリクナビが軽減！？

登場するのは「エントリーにかかった時間自慢」をするOBと、「就活のスケジュール管理に苦労した自慢」をするOB。思わず「こんなOBいるいる！」と言ってしまいそうなキャラクターたち。若者に人気の「地獄のミサワ」がその画風と独特な台詞で就職経験談を語ります。このキャラクターたちを反面教師に、就職活動の負担を軽減できるリクナビの新サービスを提案しています。

就活OB(左)「エントリーにかかった時間自慢」：注目されたがりの銀行勤務の先輩。バイリンガル。

就活OB(右)「就活のスケジュール管理に苦労した自慢」：面倒見のいい出版社勤務の先輩。が逆に面倒くさい人。

■就職活動生の就職活動負担。エントリーシート作成は平均1530分！

就職活動生が『就職活動』で最も負担だと感じたものはエントリーシートの作成。エントリーシートの作成にかかった時間は、なんと平均1530分（※マクロミル調べ）。また就職活動に必要な“スケジュール管理”についても、管理ミスにより就職活動生と企業との大切な出会いの機会を逃していることが多くあります。CMでは「就職活動の体験談」を語る就職活動OBキャラクターとして「地獄のミサワ」を起用し、就職活動にかかる負担や、管理ミスなどを象徴的に語ります。その内容を打ち消す形で、「OpenES」「就活マネージャー」といった新サービスを紹介し、就職活動の負担や機会損失を解消する、という訴求を行う内容となっています。

■クレジット表記

- ▼「それドコ情報？」篇 15秒
- ▼「その話はナシ」篇 15秒
- ▼「5徹は無理」篇 15秒
- ▼「聞きたい系？」篇 15秒
- ▼「っちょ、カンベン」篇 15秒

■オンエア情報

- ▼11月15日（金）～ 関東・関西・東海圏にてTVオンエア。
- ▼TV-CM全5パターンについてはYoutubeにて閲覧可能です。
「リクナビ公式チャンネル」(<http://youtu.be/pKE44J0p7OY>)

リクルートキャリアはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにない、出会い。」を届けることを目指していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルートキャリア コーポレート戦略統括部 広報グループ宛
Mail : kouho@waku-2.com

■新CM例

就活OB1「エントリーにかかった時間自慢」

～注目されたがりな銀行勤務の先輩 バイリンガル～



「それどこ情報？」篇

ちょっと待って、それどこ情報？
それどこ情報よ～？
オレがエントリーシート書き続けて、
実質1時間しか寝てなかったってどこ情報よ～？

就活OB2「就活のスケジュール管理に苦労した自慢」

～面倒見のいい出版社勤務の先輩。が逆に面倒くさい人～



「聞きたい系？」篇

ああ～、聞きたい系？
多いとき、まあ～、面接は1日10社くらい
だったんじゃない？
まあ～、全部遅刻した系？

▼TV-CM全5パターンについてはYoutubeにて閲覧可能です。

「リクナビ公式チャンネル」 (<http://youtu.be/pKE44J0p7OY>)

■地獄のミサワとは

1984年生まれ、東京出身。「俳優伝説」で第68回赤塚賞に準入選しデビュー。自身のブログにて1コママンガ「女に惚れさす名言集」を更新中。ウザくてシュールな名言と目の寄った画風で、ネット界を中心に人気を博す。2010年1月より、ジャンプスクエア（集英社）にて「カッコイイ男子とカワイイ女子しか登場しない」と銘打ったギャグマンガ「カッコカワイイ宣言！」を連載中。

 OpenES

人物重視の採用を実現するために、2000年以降広く使われるようになった「エントリーシート(以下ES)」。今では、企業の89%がESや履歴書を使った書類選考を実施し、学生の75.6%が経験。平均22社に提出しています(出典：就職白書2013)。自らの魅力を伝えられる大切なES。しかし、実に8割の学生がESの作成/提出に負担を感じたと回答しています。ES作成に費やす時間は1人1530分にもおよび(マクロミル調べ)、学生の本分である学業の時間を侵食している現状です。

そこでESや履歴書をWeb化することで、共通化できる部分を予め登録し、企業に提出できる『OpenES』を開発。記入・提出の負担を軽減することでできた時間を、学生の本分である学業に、また企業・業界研究やOBOG訪問、セミナー参加などにあてることができ、他者からの紹介文やPR写真などもっと自分らしさが伝えられる仕組みを実現することで、企業と学生の相互理解を深めることを目的としています。11月5日より学生登録を開始しました。

■学生が『OpenES (オープンエントリーシート)』を利用するメリット

①「自分をよく知る人からの紹介文」と「PR写真」で、もっと伝わる自分の持ち味

企業と学生の相互理解を深めるために、これまで中々伝えられていなかった、自分では気づけていない持ち味を、“自分をよく知る人からの紹介”で伝えることができます。また、文字だけでは伝わらない持ち味を、“写真”を使い表現することができます。

②ESや履歴書の共通部分を予め登録、Web上で編集、提出ができる

ESや履歴書で共通の部分を予め登録できるため、「同じ内容を何度も書く」必要がありません。また、手書きする際の誤字による「初めから書き直し」「切手を貼って投函」をする手間もかかりません。企業が設定している独自質問の回答に集中できます。

③限られた時間を、より有効に活用できる

ESや履歴書の記入・提出の負担を軽減することでできた時間を、企業・業界研究やOBOG訪問、セミナー参加などにあてたり、時間がなく諦めていた企業にアプローチをすることができます。

 就活マネージャー

多くの学生は、就職活動で初めて1日に複数の予定管理を経験します。しかし、慣れぬ中、日々更新される予定、あふれるタスクに、スケジュール管理ツールをうまく使いこなせず、就職の機会損失につながるケースが散見されます。そこで、これまで就職活動生を悩ませてきたスケジュール管理の手間を省き、サポートするスケジュール管理アプリ『就活マネージャー』を開発。このアプリひとつで、登録した企業の情報・スケジュール管理を驚くほど簡単にし、学生の負担と機会損失を減らします。

■就活マネージャーの基本機能

①企業にまつわる情報を一元管理。1つのページから必要情報へスムーズにアクセス

登録した企業のマイページURL/IDや選考スケジュール、自身の活動履歴に加え、企業からのメール、自分で書いたメモ、関連サイトのURLまで、さまざまな情報にボタンひとつでアクセスできる。

②受信メールから予定を1タップで自動追加。入力ミスも、手間もナシ

企業からのメール(ユーザーがGmailを利用している場合のみ対応)に記載されたエントリーシート提出、説明会、面接の日時・場所などを読み取り、自動的に予定に追加。入力の手間が省けてミスも防げる。

③登録いらずで、エントリーシート締切日をアラート

就活マネージャーに登録した企業のエントリーシートの締切日は、自分で登録し忘れていても、他のアプリユーザーの登録情報から読み込みアラートしてくれ、うっかりミスを減らします。

④予定に、会場住所を自動読み込み。急いでいる時も嬉しい、1タップで会場地図を表示

地図アプリとの連携により、予定に追加された会場の住所から、1タップで地図を表示。企業からのメールを探さなくても場所を確認でき、会場までたどり着ける。